

平成30年度特別講座「大人の農業探検隊」の開催

1 特別講座の趣旨

平成29年度から31年度までの市川市第三次実施計画の中で、「公民館主催講座事業」の拡大・充実を図ることが重点事業に指定されていることから、市の施策とかかわりの深い内容の講座を社会教育課が企画するもの。

2 実施のねらい

人口48万人の本市に残された緑が、実は農業や農家によって維持されていることはあまり知られていない。相続税の負担が大きいことや、後継者不足によりこれらの山林や農地が維持できなくなってしまうという現状の中で、市川市や市民の財産ともなる緑の資源がどのような人たちの苦勞により残されているのか、そして、市川市の農業や農家の現状、緑地保全の取り組みについて学び、これからの市川市について考えるきっかけとする。

3 対象・定員 一般 20人

4 案内人 信篤公民館館長 松丸 氏

5 日時 平成30年12月2日(日)

6 会場 信篤公民館

7 申込み方法 往復はがき(申込者数30人)・ポータルサイト(15人)

8 内容(学習プログラム)

9:00 信篤公民館集合→原木(ネギ畑)→北方町(ユリ園)→大町(シクラメン園)
→大町(タケノコ・クリ園)→もみじ山→昼食(市川動植物園)→大町(ブルーベリー園)
→大野町(イチゴ園)→大野町(なし園)→柏井町(トマト園・市民農園)
→堀之内(シイタケ園)→道の駅いちかわ→16:30 信篤公民館

9 受講者の状況

応募者数 男18人 女27人 計45人

受講決定者数 男9人 女11人 計20人(抽選)

受講延人数 20人 出席率 100%

○受講者の反応、感想から

- ・農業に携わる若い人たちの現状を知る良い機会だった。行政らしい企画でよく練られていた。
- ・見学場所が多くて少し忙しかったが、案内人のお話が上手で、よく理解できた。
- ・こういった企画の講座をもっと作り、市民に行政について知ってもらい、理解してもらうのが良いと思う。